

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

日立マイクロコンピュータ技術情報

〒 1 0 0 - 0 0 0 4

東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号

(日本ビル)

TEL (03)5201-5029 (ダイヤルイン)

株式会社 日立製作所 半導体グループ

| | | | | | | |
|------------------|---|--------|------|---|------|------|
| 題 目 | H8S/2238シリーズ, H8S/2258シリーズ CVcc端子の処理について | | 発行番号 | TN-H8*-191A | | |
| | | | 分類 | 1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③. 使用上の注意事項 | | |
| 適 用 製 品 | H8S/2238シリーズ H8S/2258シリーズ | 対象ロット等 | 関連資料 | H8S/2238シリーズ ハードウェアマニュアル, H8S/2258シリーズ ハードウェアマニュアル | Rev. | 有効期限 |
| | | 全ロット | | | 第2版 | 永年 |

H8S/2238 シリーズ、H8S/2258 シリーズについて、内部降圧回路 CVcc 端子の処理について下記の注意事項がありますので、ご注意ください。

記

【適用製品】

H8S/2238 シリーズ：HD64F2238M, HD6432238, HD6432238W, HD6432236, HD6432236W

H8S/2258 シリーズ：HD64F2258, HD6432258, HD6432258W, HD6432256, HD6432256W

【H8S/2238 シリーズ】

1 . P.13「1.3.3 端子機能」を次のように致します。[太字追記]

| 分類 | 記号 | 入出力 | 端子名 | 名称および機能 |
|----|------|-----|-----|---|
| | ≡ | ≡ | ≡ | ≡ |
| 電源 | CVCC | 入力 | 電源 | 外部電源 5V 系(H8S/2238 を使用)の場合は安定化容量 0.1 μ F をグラウンドの間に接続してください。 CVcc 端子に絶対最大定格値 4.3V を超える電源を印加した場合、LSI の永久破壊となることがありますので、CVcc 端子には電源を接続しないでください。 外部電源 3V 系(H8S/2238R を使用)の場合は、システム電源に接続してください。 接続例については「第 22 章 電源回路」を参照してください。 |

2 . P.801「22.2H8S/2238(内部電源降圧回路内蔵)の電源接続」の記述を下記のようにいたします。

[太字追記]

図 22.1 に示すように、Vcc 端子に外部電源を接続し、CVcc と Vss 間に約 0.1 μ F の容量を接続してください。この外部回路を付加するだけで内部降圧回路が有効になります。**CVcc 端子に絶対最大定格値 4.3V を超える電源を印加した場合、LSI の永久破壊となることがありますので、CVcc 端子には電源を接続しないでください。**

【H8S/2258 シリーズ】

1 . P.13「1.3.3 端子機能」を次のように致します。[太字追記]

| 分類 | 記号 | 入出力 | 端子名 | 名称および機能 |
|----|---|---|---|---|
| |  |  |  |  |
| 電源 | CVCC | 入力 | 電源 | 安定化容量 0.1 μ F をグラウンドの間に接続してください。 接続例については「第 23 章 電源回路」を参照してください。 CVcc 端子に絶対最大定格値 4.3V をこえる電源を印加した場合、LSI の永久破壊となることがありますので、CVcc 端子には電源を接続しないでください。 |

2 . P.801「23.2 内部電源降圧回路について」の記述を下記のようにいたします。[太字追記]

図 23.1 に示すように、Vcc 端子に外部電源を接続し、CVcc と Vss 間に約 0.1 μ F の容量を接続してください。この外部回路を付加するだけで内部降圧回路が有効になります。**CVcc 端子に絶対最大定格値 4.3V を越える電源を印加した場合、LSI の永久破壊となることがありますので、CVcc 端子には電源を接続しないでください。**

- 以上 -